

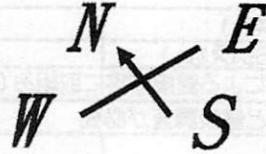
2016年2月1日

第261号

藤沢

# エコネット

藤沢環境運動市民連絡会議  
(略称) 藤沢エコネット



主  
な  
記  
事

- ・市長選挙立候補者アンケート回答
- ・引地川除塵機の故障、ごみ回収中止について
- ・講演「地球温暖化と環境変化」
- ・放射能測定値

<http://econet2015.sakura.ne.jp>

事務局 e-mail: [aoyagipc@jcom.home.ne.jp](mailto:aoyagipc@jcom.home.ne.jp) 青柳

☎ / F A X 0466-87-4922

## ふじさわ市長選挙の争点

2月7日告示、2月14日(日)投票! いよいよ藤沢市長選挙が迫ってきた。現職鈴木恒夫氏の4年間は早かった。

それは国政の反民主主義の動き(アホノミクス)に翻弄され、市民の心が市政を見つめる状況になかった事によると考えられる。

前回の海老根元市長と鈴木恒夫氏の時は市庁舎内バーベキュー大会、進入路もない善行土地購入問題などあきれられる事件があった。パソコンで「藤沢市」と検索すれば「バーベキュー事件」と出て、全国の笑いものになった。そこで住民運動のリベラルな市民が“ベター”を求めて鈴木恒夫氏の支援に回った。しかし今回は、可もなく不可もなく「日本一住みたい街はふじさわ」-湘南に憧れたヤンママの声もあった。

市民の福祉、子育て、くらし、教育を向上させるのは市長の当然の職務である。

私は今75歳、昭和15年の戦中生まれ。敗戦1年半後に北九州の国民小学校に入学した。昭和22年(1947年)3月、国家主義、軍国主義は廃され、教育基本法、学習指導要領ができ、物差しが一変した。私は民主主義の申し子、公民教育一期生としてスタートした。

混乱期でもあり、先生の中に元憲兵隊士官がいた。南京事件の時、中国人の首を何人も刀で切った事を自慢げに授業中に話すのを聞いた。

中学に入ると“一般社会”の科目で「民主主義とは? 民主国家とは? 三権分立とは?」などを“目からウロコ”の思いで頭に刻み込んだ。その若い新任女性教師の父はシベリアに、母は終戦直前爆弾の直撃を受け死亡したことを涙ながらで話す姿を思い出す。最も多感な中学生時代「民主主義と平和」について真剣に教えてくれた美しい先生を一生忘れることはできない。

「市長選の争点」は“言わずもがな”の中学の社会科教科書(歴史・公民)の藤沢市の再採択問題である。侵略戦争を是認、戦争賛美とも受け取れる育鵬社版教科書とゲームで育った子どもの将来を思うと空恐ろしい限り。

(鶴沼在住58年 國枝 健)



コサギがたくさん! (湘南台引地川沿いで)

藤沢市長候補者への公開アンケート結果

低炭素都市ふじさわをめざして

回答者 (敬称略)	鈴木とも子	田中しげのり	鈴木恒夫	コメント
<b>A 原子力発電所に関連して</b>				
1)日本の将来に原発は必要か				
① 必要				個々の団体にはお答えしませんとの回答 (田中)代替エネの積極的活用でカバーできる部分を検討 小水力発電モデル地区の検討する価値もある
② 必要ではない	○	○		
③ どちらともいえない				
2)子どもの放射能による健康被害に取組み(複数回答)				
① 甲状腺など健康調査が必要				(とも子)要望ある市民には調査する (田中)高卒までの医療費負担で子どもたちの健康を守る対策 健康被害の早期発見を実施 必要に調査もとり組む
② 必要ない				
③ どちらでもない				
④ その他	○	○		
<b>B 建設・開発・みどり保全について</b>				
1)村岡新駅設置は必要か				
① 設置に賛成				(田中)環境保全、景観保全の観点に立ち市民生活の向上、利便性などを早急に調査し必要で適切な対応をしたい。近隣地域との協議も早急に進めて対応したい
② 設置に反対	○			
③ どちらともいえない		○		
2)川名清水谷戸に県道横浜藤沢線を通すことに				
① 計画に賛成				(田中)完成すれば渋滞緩和になる。経路変更や地下化も選択肢として可能性を調査、検討。環境保全、景観保全の観点兼立ち市民生活の向上、利便性などを考慮した上で必要かつ適切な対応したい
② 計画に反対	○			
③ どちらともいえない			○	
3)県施設の民間払い下げに市が買い取ることに				
① 買取りに賛成		○		(田中)3、4に、財源を鑑み適切な公共事業への投資を早急に検討、未来を見据えた事業の創造は急務と考える
② 買取りに反対				
③ どちらでもない			○	
4)北部方面(新産業の森・北2区画整理など)の開発が莫大費用で進められていることに				
① 縮小すべき		○		(とも子)中止もきめて縮小
② このまま進める				
③ その他			○	
<b>C 大気汚染について</b>				
1)独自の環境基準値の引き上げに				
① 賛成		○		(田中)1、2に WHOの定める基準をまず遵守し、その範囲でしっかり対策を講じます。健康被害の状況を早急に実態把握し、とり組みます
② 反対			○	
③ どちらともいえない				
2)国や県に環境基準引上げ要望することに				
① 賛成		○		
② 反対			○	
③ どちらともいえない				
<b>D 温暖化問題 (複数回答)</b>				
① 自転車推奨策	○		○	(田中)温暖化防止の観点のみならず「最後までくらしたい街・藤沢」の実現には全ての要素が必要。そのため総合的な視点で地域がしっかり自立し、円滑にサービス提供ができる場の提供が急務。その中から優先順位を明確にし、対策を講じます
② 自動車交通規制	○		○	
③ 公共交通の整備	○		○	
④ みどり緑被率を増やすことに	○			
⑤ 自然再生可能エネルギーの推進	○			
⑥ その他			○	
<b>E ごみ処理</b>				
1)有料指定袋を当面半額にすることに				
① 見直し賛成		○		(田中)有料ゴミ袋は人件費などの経費をしっかりと把握した上で対策をとる、全体のゴミ量を減少させるための対策を早急に打つ必要がある。その対応を実行します。
② 見直し反対				
③ どちらともいえない			○	
2)集合住宅に「ふれあい収集」を増やすことに				
① 賛成		○	○	(田中)地域の見守り体制の基本である。この制度を更に拡大し、地域がつながる仕組みへと発展させることが地域包括ケアの基本、対象者への声かけ、地域対策の構築を早急に始めます
② 反対				
③ どちらともいえない				
<b>F 武田薬品研究所遺伝子組み換え生物漏洩事故防止に</b>				
1)漏洩事故防止のため実験室ごとの滅菌装置設置を市が要望することに				
① 賛成		○		(田中)国の定める基準を遵守し更に昨今議論が活発になっている生物多様性への影響度など全体をしっかりと見極めてから、武田との意見交換を実施し企業、市民からの意見聴取を行う必要がある。今後の企業と地域の連携につながる課題です。産官学政が一体となるよう調整しとり組む事業と考える。
② 反対				
③ どちらともいえない			○	

## 地球温暖化と環境変化

1月12日、日本大学生物資源科学部の市民講演会があり参加しました。

1. 福田正巳氏（北海道大学名誉教授）は「気候変動と遺跡保存・中国敦煌遺跡を例に」を話されました。

結論は考古学（文系）と環境（理系）は結びついていないということです。

敦煌の莫高窟遺跡は中国のシルクロードにある。崖をくり抜き460~494年ごろの隋や唐の時代で栄え当時は山脈の水が湧き出たオアシスがあり川が流れていた。ひとつ作るのに10年かかり約2000人が働いていて豊かな環境で、人口も多かった。

現在は乾燥した雨量の少ない地で寒暖の差も激しい場所。砂防シートで覆い工夫し保存している。周りに植林したがかえって不具合を生じた。川の左岸は砂丘で右岸は砂がない。当時は川の流量変化により人が住めなくなり遺跡を放棄してしまった。最近急に温、湿が進み雨の塩分などで劣化が進んだ。

CO<sub>2</sub>により壁画面の顔料が化学変化を起こし劣化が進んだ。日本の高松塚古墳の壁画はカビを外気から持ち込んだりして失敗した。長期的な保存には、きちんとモニタリングをし、環境要因を検出することで総合的な対策をたてる必要がある。このような保存方法の対策は考古学という文系に任されていたが、CO<sub>2</sub>の対策や酸性雨は理系に属するので長期的な保存には手を結んで取り組んでほしい。

2. 串田圭司日大准教授により「北極域の土や植物は温暖化を加速するのか？」と題しての講演。

カナダの森林火災、アラスカのツンドラ燃焼は気温が高いほど燃焼している。ここ数年で多発していて研究と対策が急がれる。詳しく調査が必要である

北極でもコアを採取して分析し、温度による土壌の有機物分解を分析した。森林やツンドラでCO<sub>2</sub>がどれだけ増えるか計算した。アラスカの落葉樹の分解モデルを考えて、予測ではアラスカのツンドラでCO<sub>2</sub>を放出し、今までの10%増になる。従って結論は加速しているといえる。

この講演は環境省の補助金による研究を発表したもので、会場からの意見では、研究を環境省に提言してほしいとの声がありました。

どちらも映像で説明され、現地の様子が写真により分かりやすい講演でした。 (日比遙)

## 引地川除塵機故障によるごみ回収作業の中止について

2015年12月市議会の一般質問で、「きれいで住みよいまちづくりについて…河川ごみの除去について」発言がありました。この件につき、原稿を寄せて頂きましたので掲載いたします。

昭和39年開催の東京オリンピックを契機とした高度経済成長時代突入により、環境汚染問題が社会問題になる中、本市では汚濁が進行していた境川、引地川の河川浄化に向けた目標として昭和44年7月に「河川をきれいにする都市宣言」を行いました。

その後、河川及び海岸の環境保全、市民への意識啓発、協力を目的に昭和59年に境川、平成2年には引地川に除塵機（ゴミ回収網）が設置され、以降藤沢市で回収作業にかかわるすべてを担当してきました。

しかし、昨年10月に発生した引地川の除塵機用モーターの致命的故障とこれまでのゴミ回収量の減量を理由として今後は更新せず推移を見守るとの説明が12月議会でありました。

これまで長年、公平公正性の観点から上流市への除塵機設置や費用負担など訴えてきたのが徒労に終わった格好です。

2020東京五輪のセーリング競技の準備もこれからという時期にこういう対応はいかがなものでしょうか、市民の環境意識の後退につながらないか不安にもなります。

河口の海岸では通年様々な団体がゴミ清掃を行っていますが、ゴミの7割は川からのものと分析しており、こういったことからいかに“元から断つ”ことが当たり前のことがよくわかります。水際で止めることが一番効果的ということです。

一度止めたことを復活することは大変困難なことは過去の様々な事例からしても明白です。境川では現在、月2回きちんと回収作業を続けています。

今後は、オリンピックイヤーを控えていることから増々環境への取り組みは重要視されてきます。

唯一稼働している境川の除塵機だけは故障したから撤去ではなく、子どもたちの環境学習の教材としても活かし続けるべきです。 (T・H)



**ふくしまっ子リフレッシュにご支援を!**

福島原発事故から5年になります。事故はまだ収束されず10万人以上の方々が避難生活を余儀なくされ、また避難せずに暮らしている方々は健康に影響しないかと心配しながらの生活です。子どもの甲状腺がんも150人を超え深刻化しています。

昨年「小さき声のカノン」上映は、保養活動が福島の人々にとってとても大切でその内容で、私たち保養活動を実施するに当たり勇気づけられました。

8回目となる「ふくしまっ子リフレッシュ in 湘南 & こどもの国」は、今年、3月28日(月)～4月1日(金)の春休みに行くことになりました。今までと同様、皆さまのあたたかいご支援をお願いいたします。

お手伝い出来る方や資金を募集しています。チラシは次号に同封の予定です。よろしく願いいたします。振込いただける方は **ゆうちょ銀行 鶴沼支店**

口座番号 **00270-8-70820**

「福島子どもたちとともに・湘南の会」まで



**放射能測定値**

(HORIBA Radi) 単位(μSv/h)

1月中に測りました

善行7丁目道路上	0.042	晴れ強風
大越小学校入り口	0.043	晴れ強風
円行民家の庭	0.043	1/19 雪の上
〃 庭石の上	0.090	1/19 雪の日
円行下原公園中央	0.033	晴れ
〃 芝生	0.043	晴れ
遠藤円山公園中央	0.023	晴れ
〃 遊具下	0.030	晴れ

**ECNET INFORMATION**

「私の終わらない旅」上映 坂田雅子監督のトーク

2月21日(日) 14:00- 前売り 800円

市民会館第1展示ホール

主催: ピースリレー・ふじさわ ☎0466-34-5843(島田)

「奪われた村～避難5年目の飯館村民」上映  
福島シンポジウム(飯館村放射能汚染実態と今後、

生活 健康被害、村の復興などをテーマに)

2月27日(土) 10:30-17:40 参加費 無料

福島市青少年会館(福島市黒岩字田部屋 53-5)

飯館村放射能エコロジー研究会 協力: 日大系研究室

問い合わせ 090-6601-6786



**川名自然フォーラム**

神奈川の「生物多様性」から見た川名谷戸の価値

2月11日(木・祝) 13:30- 市民会館第2展示ホール

講演: 亀山章氏(日本自然保護協会理事)

問い合わせ 090-4246-0951

**地産地消エネルギー藤沢市民の会**

2月5日(金) 18時～20時 市民活動推進センター

**第6回 リユースフェア**

商品プラスチック・古本等のリユース事業のイベント、

(日用品、衣類、食器、書籍の出品を受け付けています)

2月27日(土) 9:00～14:00

【場所】リサイクルプラザ藤沢 環境啓発施設

**藤沢エコネットから**

◆会員募集=年会費・購読料→3000円

ゆうちょ銀行 (9900) 店番 (029)

当座預金 0046501 万ガザエコネット

◆事務局会議 2月17日(水) 10:00～

市民活動推進センター

《編集後記》昨年、世界の風力発電量は原発を初めて上回ったと発表された! コスタリカでは再生エネルギー99%を達成した! 日本はどうか。1月29日、福井県高浜原発が鹿児島川内原発に続き再稼働! それも行き場のない核ごみを排出するプルサーマル発電である。世界最大級の福島原発事故から5年、その教訓はどこへいったのか? (A)